

滋賀県公安委員会定例会議会議録

第1 日時

令和6年6月27日（木）午後1時30分～午後3時40分

第2 出席者

1 公安委員会

大塚委員長、北村委員

2 県警察

中村本部長、尾張警務部長、田中生活安全部長、竹谷刑事部長、船越交通部長
長警備部長、山口首席監察官、西村警察学校長、吉栖情報通信部長

第3 議事の概要

1 協議事項

(1) 警察職員等の援助要求について

田中生活安全部長から、石川県公安委員会からの警察職員等の援助要求について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。その際、大塚委員長から「安心感を醸成する警察活動等は重要であり、現地で活動される職員を労っていただきたい。」旨の発言があった。

(2) 滋賀県道路交通法施行細則の一部改正について

船越交通部長から、滋賀県道路交通法施行細則の一部改正について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。その際、北村委員から「引き続き、交通の円滑に向けて細かく指定していただきたい。」旨の発言があった。

(3) 運転免許試験等の実施に関する規則の一部を改正する規則案について

船越交通部長から、運転免許試験等の実施に関する規則の一部を改正する規則案について説明があり、原案のとおり決裁した。その際、北村委員から「しっかりと交通ルールが守れるよう適切な交通安全教育が重要である。」、大塚委員長から「社会情勢の変化に適切に対応していただきたい。」旨の発言があった。

2 報告事項

(1) 警察本部における子ども参観の開催について

尾張警務部長から、警察本部における子ども参観の開催について報告があった。その際、大塚委員長から「警察活動について親子間で理解を深めることができるので、滞りなく開催されるよう努められたい。」旨の発言があった。

(2) 令和6年5月中における情報公開請求等の状況について

警務部から、令和6年5月中における情報公開請求等の状況について書面報告があった。

(3) 令和6年5月末の犯罪情勢について

田中生活安全部長から、令和6年5月末の犯罪情勢について報告があった。その際、北村委員から「SNS型投資・ロマンス詐欺、特殊詐欺の被害状況の推移についても県民に啓蒙するなどして、被害防止に努めていただきたい。」、大塚委員長から「万引きや自転車盗等の発生が減少傾向にあるのは、警察職員の方々の地道な努力の成果である。」旨の発言があった。

(4) 令和6年5月末の交通事故発生状況について

船越交通部長から、令和6年5月末の交通事故発生状況について報告があった。その際、北村委員から「高齢者が絡む事故がいまだに多いことから、引き続き、高齢者がしっかりと交通安全について考え、実践できるようにしていただきたい。」、大塚委員長から「自転車運転者が事故による怪我の重症化を軽減させるためにも、ヘルメットの着用について、様々なアイディアを出し合って啓発していただきたい。」旨の発言があった。

第4 個別報告・決裁関係

1 報告事項

警察活動の課題等について

監察官室から、警察活動の課題等について報告があった。

2 決裁関係

(1) 運転免許行政処分について

運転免許課から、運転免許取消対象事案等について、事案の内容並びに意見聴取及び聴聞の結果の報告を受け、協議の結果、12件について行政処分を決定した。

(2) 公安委員会に対する苦情の申出の受理について

総務課から、公安委員会に対する苦情の申出の受理について報告があり、これを了承した。

(3) 特例施設占有者の指定について

会計課から、特例施設占有者の指定について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。

(4) 滋賀県琵琶湖等水上安全条例第20条の規定に基づく船舶の航行の制限に関する指定について

地域課から、滋賀県琵琶湖等水上安全条例第20条の規定に基づく船舶の航行の制限に関する指定について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。

- (5) ストーカー規制法に基づく禁止命令及び書面警告の実施状況について
捜査第一課及び生活安全企画課から、ストーカー規制法に基づく禁止命令及び書面警告の実施状況について書面報告があり、これを了承した。
- (6) 行進及び集団示威運動許可申請取扱状況（5月）について
警備第二課から、行進及び集団示威運動許可申請取扱状況について報告があり、これを了承した。
- (7) 小型無人機等の飛行に関する通報受理について
警備第二課から、2件の小型無人機等の飛行に関する通報受理について書面報告があり、これらを了承した。

このページについてのお問合せ
滋賀県警察本部警務部総務課公安委員会補佐室
電話：077-522-1231